

対象疾患	前立腺がん
使用する治験薬	MK-3475(ペムブロリズマブ：抗 PD-1 モノクローナル抗体)<注射薬> MK-7339（オラパリブ：PARP 阻害剤）<経口薬>
治験デザイン	第Ⅲ相試験 無作為割り付け第Ⅲ相試験（国際共同治験） A 群：MK-3475+MK-7339 B 群：アビラテロン酢酸エステル+プレドニゾン又はエンザルタミド  ※ 医師や患者さんがどの群の治療を受けるかは選択できませんが、A 群または B 群のいずれかの治療を受けることになります。
参加いただける患者さんの条件	以下の条件を満たす方が対象となります。 1) 文書により同意できる 2) 18 歳以上である 3) 全身状態（ECOG Performance Status）が 0 から 1 である方 4) 組織学的又は細胞学的に前立腺がんであると確認された方 5) アンドロゲン除去療法中（又は両側精巣摘出術後）であり、アビラテロン酢酸エステル又はエンザルタミドのいずれかによる治療歴及びドセタキセルによる化学療法歴がある方 6) 臓器機能が保たれている  ※ 上記の条件は概要であり、これらに該当していても参加できないことがあります。
治験責任医師	泌尿器科 泉 浩二
治験依頼者	MSD 株式会社
備考(企業 HP 等)	